

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成22年度)

平成22年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数（平成23年3月31日）

項目	地	学	生	物	考	古	民	族	生	活	産	業	文	献	記	録	合	計
点数	4,274	2,781	84,238	526	10,343	12,470	7,086	121,718										

※一括返却による資料数の減有り／収蔵資料再確認により、本年度データに修正済

2) 資料受入状況（平成22年度）

年 度	寄 贈		採 集		収 集（購入）		計 （点数）
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
18	41	719	2	11	0	0	730
19	29	472	1	2587	0	0	3059
20	46	1076	0	0	0	0	1076
21	31	5,810	0	0	0	0	5,810
22	28	3,294	0	0	1	8	3,302

3) 平成22年度寄贈者芳名（敬称略・寄贈順）

鈴木 邦輝……子供用グローブ	1点	長野 稔……石鏟、搔器、石槍、他	44点
鷺巢 ユキ……校章	1点	成田 政三……襟章	2点
関口 節子……手廻しミシン	1点	佐藤 郁夫……名寄機関区復元模型	1点
佐藤 祐一……写真	2点	山下 享二……ペチカラジェター	1点
岡田 英治……旧国鉄制服、制帽、他	28点	谷口 征男……真空管アンプ、油さし、他	29点
佐久間 登……レコード	28点	田口 政治……玩具類、文房具	142点
久保 敦……旧国鉄作業服	7点	佐藤 惇子……カメラ、キセル、他	34点
齊藤 薫……芋秤、分銅	2点	鷺見 玲子……掛け時計、灰皿	2点
高橋啓二郎……足踏みミシン	1点	若梅 幸代……電気釜、着物、他	21点
完土 和明……写真、カセットテープ	2点	西村 尚之……写真パネル	1点
太田 巖……柱時計	1点	齊藤千賀子……ひな人形	1点
名寄商工会議所……SP・EPレコード	21点	森岡 博……ひな人形	1点
尾崎 律子……工業用編み機	2点	渡辺 覧……無線機	1点
赤塚 潤子……ネガフィルム 他	2915点	高橋 新一……自転車標識	2点

4) 平成22年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼小中	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	95	94	21	0	0	2	3	519	731	26	28
5月	192	204	115	22	51	1	5	1,195	1,780	27	66
6月	100	111	64	10	196	0	4	585	1,066	26	41
7月	116	204	60	44	104	22	3	809	1,359	27	50
8月	214	410	23	27	82	7	4	1,235	1,998	26	76
9月	60	181	37	170	31	6	4	849	1,334	26	51
10月	118	198	28	58	60	6	4	843	1,311	27	49
11月	43	80	1	0	130	0	2	439	693	25	28
12月	24	26	0	20	1	0	3	257	328	25	13
1月	32	39	28	0	0	6	4	408	513	22	23
2月	18	44	14	0	0	1	2	415	492	24	21
3月	34	58	13	0	0	1	3	504	609	27	23
合計	1,046	1,649	404	351	655	51	41	8,058	12,214	308	40

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

① 第22回特別展「名寄SLメモリアル展」

とき 7月24日～8月22日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 118点

内容 昭和50年にSLが姿を消してから今年で35年が経過したことから、当時の写真や模型を通してその姿を再現し、歴史を振り返った。また、市民手作りのミニSL試乗会や鉄道模型Nゲージのレイアウト走行を行い、子供たちにも楽しんでもらった。

主催 名寄市北国博物館

協力 澤田 稔、佐藤郁夫、志々見 敦
名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

②第23回特別展「名寄雪まつりメモリアル展」

とき 2月5日～2月20日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 137点

内容 昭和27年に始まった名寄の雪まつりが今年の「雪質日本一フェスティバル」で通算60回目を迎えることを記念し、その歴史を記録・写真・ポス

ターで振り返り、雪まつり関連グッズや雪像模型などを展示した。

主催 名寄市北国博物館

協力 なよろ観光まちづくり協会
陸上自衛隊名寄駐屯地

～企画展～

① 野崎誠一写真展「タンポポ」

とき 4月7日～21日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 20点

内容 旭川在住の写真作家・野崎誠一さんによる春を彩るタンポポの写真展。身近な草花タンポポの違った表情をとらえた写真20点を展示した。

主催 野崎誠一

②野外植物展

とき 4月24日～5月5日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 172点

内容 芽吹きの際節に合わせ、なよろ野の花の会会員による写真、標本、リース、染色作品などを展示し、地域の野外植物に親しむ機会を提供した。

主催 なよろ野の花の会

③野鳥写真展

と き 5月8日～5月16日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 46点
内 容 バードウィーク（愛鳥週間）に合わせて、名寄野鳥の会が観察活動を通して撮影した名寄近郊で見られるアカゲラやアオサギ、オジロワシなどの写真を展示した。
主 催 名寄野鳥の会

④巡回展「外来生物～身近な自然を見つめてみれば・・・」

と き 5月19日～6月6日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 87点
内 容 生息域の外から入り込んだ動植物「外来生物」を写真パネル、剥製で紹介し、アライグマやウチダザリガニ、ライギョなど身近な外来生物の侵入経過や生態を紹介し、本来の生態系や産業活動に及ぼす影響を考える機会とした。
主 催 名寄市北国博物館
道北地区博物館等連絡協議会

⑤昆虫標本展

と き 6月12日～6月27日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 1790点
内 容 館所蔵の昆虫標本を整理し、クワガタ、セミ、チョウなど、地域で見られる昆虫の標本1790点を展示した。
主 催 名寄市北国博物館

⑥三宅 章 水彩画展

と き 7月3日～7月18日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 50点
内 容 「名寄の風景」をテーマに、身近な景色を透明感あふれるタッチで切り取った近作を展示した。
主 催 三宅 章

⑦北国風景画同好会「風花」第10回会員作品展

と き 8月28日～9月12日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 59点
内 容 風花会員約30名と講師の三宅章さんによる、名寄の身近な風景を描いた水彩画を展示した。
主 催 北国風景画同好会「風花」

⑧お針箱からミシンへ～裁縫の昭和史～

と き 9月18日～9月29日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 184点
内 容 針箱、ミシン、編み機、アイロンなど家庭用服飾関係資料と、名寄にかつてあった洋裁学校資料を展示し、衣料を手作りしていた昭和時代を振り返った。
主 催 名寄市北国博物館

⑨MOA児童作品展・表彰式

と き 10月2日～3日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 約300点
内 容 毎年開催しているMOA美術館主催の児童作品展。同時に各賞の表彰式も行われた。
主 催 MOA美術館実行委員会

⑩名寄銭湯物語

と き 10月9日～10月24日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 83点
内 容 最盛期には十数軒を数えた名寄・風連の公衆浴場「銭湯」の歴史を紹介。写真や風呂道具を展示し、懐かしい昭和の銭湯を振り返った。
主 催 名寄市北国博物館

⑪ストーブ展

と き 10月29日～11月14日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 48点
内 容 本格的な暖房の季節を迎え、北国の

冬の暮らしに欠くことのできない
暖房具ストーブを、収蔵資料を中心
に展示した。

主 催 名寄市北国博物館

⑫航空写真から見た名寄

と き 11月19日～12月5日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 40点
内 容 航空写真を通して、市街地の変遷や
道路・鉄路の延伸・廃止などを紹介
し、空からの視点で名寄の歴史を振
り返った。

主 催 名寄市北国博物館

⑬冬の室内遊び展

と き 12月10日～1月11日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 40点
内 容 かるた・すごろく・おはじきなどの
伝統遊びや、オセロ・人生ゲームな
どの昭和後期の遊びも用意し、実際
に手にとって遊んでもらった。

主 催 名寄市北国博物館

⑭丘の上アート展

と き 1月8日～1月19日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 117点
内 容 開設20周年を迎えた障がい者支援
施設「名寄丘の上学園」利用者が
独自の表現で描いた作品の数々を
展示した。

主 催 名寄丘の上学園

⑭名寄市ホワイトマスター歴代受賞者展

と き 1月15日～1月21日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 39点
内 容 利雪親雪の理念を实践し、これまで
ホワイトマスターの称号を授与さ
れた個人・団体の取り組みを紹介し
た。

主 催 名寄市総務部企画課

⑮柵橋美術教室作品展

と き 3月5日～3月13日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 約125点
内 容 美術教室に通う子供たちが1年間を
通して学んだ絵画を展示した。

主 催 柵橋美術教室

⑯平成22年度新着資料展

と き 3月18日～3月31日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 172点
内 容 平成22年度に市民から寄贈を受け
た資料を公開し感謝の意を表し、あ
わせて博物館機能の紹介をした。

主 催 名寄市北国博物館

2) 自然観察会

①「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日
ところ 市内一円および近郊
参加者 延117名
内 容 学校が休みの第2土曜日を利用し
子供達に身近な自然に触れてもら
いながら、自然観察の正しい知識を
身につけてもらうために開催。

主 催 名寄市北国博物館

共 催 道北自然観察指導員会

■開催日程■

5月8日 きたすばる周辺を歩こう
(道立公園 20名)
6月19日 九度山親子ハイキング
(九度山 19名)
7月10日 ヤマベ釣り体験
(ピヤシリ川 14名)
9月11日 アンモナイト発掘
(中川町 20名)
10月9日 親子野外料理
(博物館 19名)
11月13日 ナチュラルクラフト作り
(博物館 6名)
12月11日 キャンドル作り
(博物館 19名)

②海浜植物探訪会

と き 6月27日
ところ 日の出岬(雄武町)
参加者 26名
指 導 なよろ野の花の会
内 容 海浜性と高山性の植物が混在する場
所で観察会を開催した。
主 催 名寄市北国博物館

ところ 北国博物館、天塩川
講 師 齋藤 和範(ザリガニ探偵団)
参加者 28名
内 容 博物館内でウチダザリガニの問題
と駆除方法について学んだ後、天塩
川取水口で罠による捕獲や計測、処
分を行い、正しい駆除を体験した。
主催 名寄市北国博物館・名寄市環境生活課
協 力 道北自然観察指導員会

③キノコ観察会

と き 9月23日
ところ なよろ健康の森
参加者 26名
内 容 森の中で観察会を行い、あわせて
地域で身近に見られる種について
見分けのポイントなどを紹介した。
主 催 名寄市北国博物館

② 夏休み体験講座「昆虫標本作り」

と き 8月12日
ところ 北国博物館講堂
講 師 末武 英一(版画家)
参加者 23名
内 容 カブトムシやアゲハチョウなどを
使い、昆虫標本の作り方を学んだ。
主 催 名寄市北国博物館

④森のたんけん隊2011冬

と き 1月13日～14日
ところ 北海道大学雨龍地方研究林(幌加内
町)
参加者 33名
内 容 冬の野外体験事業として、樹木の観
察やイグルー作り体験など冬の森
と雪に親しむ活動を行った。
主 催 北海道大学北方生物圏フィールド科学
センター、幌加内町教育委員会、名
寄市北国博物館

③冬休み体験教室「勾玉作り」

と き 1月12日
ところ 北国博物館講堂
参加者 26人
内 容 楽しみながら考古学に触れ合うこ
とを目的とし、古代人の装飾具「勾
玉」のレプリカ作製を行った。
主 催 名寄市北国博物館

⑤体験教室「雪と遊ぼう！」

と き 3月5日
ところ 北国博物館周辺
参加者 15人
内 容 博物館周辺でイグルー作り、アイスク
リーム作りを行い、冬ならではの雪と
ふれあう機会を子供たちに提供した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 道北自然観察指導員会

5) 特別企画

①ゴールデンウィーク企画

「博物館であそぼう！」

と き 4月29日～5月5日
ところ 名寄市北国博物館
参加者 1,057名
内 容 竹馬、缶ポックリなど昔の伝承遊び
と、家庭から出る資源を利用したり
サイクルのおもちゃや木製遊具を
展示し、遊びながら親子でふれあう
機会を提供した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 鈴岡啓佑、名寄市立大学地域交流セ
ンター

3) 講演会・講座

① ワークショップ「ウチダザリガニバスターズ」

と き 6月5日

②特別展開連イベント「ミニSLパーク」
と き 8月3日
ところ 北国博物館前広場
参加者 216名
内 容 石炭を燃やして走る本格的なミニ
SLの試乗会を開催した。
主 催 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会
協 力 澤田 稔

③琵琶奏者たいらえつこ「長月ライブ」
と き 9月15日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
参加者 107名
出 演 たいら えつこ
内 容 薩摩琵琶奏者たいらえつこさん
による演奏会を開催し、「耳なし芳一」
の迫力ある演奏で観客を魅了した。
主 催 北・北海道国際文化交流協会

④雪あかりコンサート2011
と き 2月26日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
参加者 137名
出 演 名寄ピヤシリ少年少女合唱団
内 容 スノーランタンなどの雪あかりを
博物館の窓辺に灯しながら、コンサ
ートを開催し、利雪親雪の理念普及
と合唱の美しい歌声を楽しんでも
らった。
主 催 名寄市北国博物館

3. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

設立年度 昭和51年12月25日
会 長 中田 一良
会 員 数 47名
事 務 局 〒096-0063名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成22年度の事業]

4月13日 平成22年度総会並びに文化奨励
賞受賞記念懇親会 (藤花38名)
4月26日 冬囲いシート撤去作業指導 (3名)
4月29日～10月17日
日曜祝日巡視及び保守作業 (延56名)

5月 8日 一斉清掃作業 (16名)
6月26日～7月2日 キマロキ塗装工事
(延33名)
8月 3日 キマロキ保存35周年記念事業
「ミニSLパーク」 (9名)
10月21日 準鉄道記念物指定書・記念プレー
ト贈呈式 (5名)
10月30日 冬囲いシート掛け作業指導(4名)
[ミニエクスプレスなよろ号 貸出実績]

- ① 5月29～30日名寄駐屯地創立記念行事
- ② 7月 4日 ふれあい広場2010
- ③ 7月24日 ふるさとフェスティバル in
サンピラーパーク
- ④ 8月14日 下川日本一ちっちゃな縁日
- ⑤ 8月29日 名寄産業まつり

2) 名寄郷土史研究会

設 立 昭和36年2月14日
会 長 山崎 博信
会 員 数 22名
事 務 局 〒096-0012名寄市西2条南10丁目
光名寺内(01654)2-2852

[平成22年度の事業]

6月29日 定期総会(光名寺 6名)
1月～4月 浅茅野遺跡資料整理(博物館)

3) 名寄野鳥の会

設 立 昭和56年5月8日
会 長 佐藤 明
会 員 数 37名
事 務 局 〒098-1216 下川町上名寄355
水間 秀文(01655)4-4265

[平成22年度の活動]

4月11日 定期総会・名寄公園探鳥会
(北国博物館8名)
5月 7日 野鳥写真展準備作業 (3名)
5月8～16日 野鳥写真展(北国博物館46点)
5月 9日 春の野鳥観察会
(中名寄、天塩川、智恵文 2名)
連絡紙:「さえずり」149号～150号

4) なよろ野の花の会

設 立 昭和58年11月10日
会 長 三浦 忠一

会 員 数 23名
事 務 局 〒096-0038 名寄市西8条北3丁目
三浦 忠一(01654)3-5403

[平成22年度の活動]

3月28日 定期総会・冬の樹林探訪会
(北国博物館・市内旭東 9名)
4月24日～5月5日 野外植物展
(北国博物館177点)
5月30日 防風林探訪会(東風連 11名)
6月27日 海浜植物探訪会
(雄武町日の出岬 25名)
9月 5日 西内大部川探訪会(士別市16名)
10月 17日 紅葉観察会(忠烈布 10名)
連絡紙:「プイタウン」195号～202号

5) 名寄自然に親しむ会

設 立 昭和60年5月2日
会 長 佐々木 隆元
会 員 数 91名
連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成22年度の活動]

5月～12月の第2土曜日
小さな自然観察クラブ後援

6) 道北自然観察指導員会

設 立 平成4年2月29日
会 長 佐藤 源嗣
会 員 数 31名
連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成22年度の活動]

3月18日 定期総会 (北国博物館10名)
5月～12月の第2土曜日
小さな観察クラブ(市内、他 延37名)

7) 北国文化会議

設 立 平成4年1月13日
代 表 藤田 健慈
会 員 数 26名
連 絡 先 〒096-0015 名寄市西5条南7丁目
藤田 健慈 (01654)2-1135

[平成22年度の活動]

スノーランタンフェスティバル支援、他
(北国博物館)

8) 北国風景画同好会「風花」

設 立 平成14年1月26日

会 長 山田 勉

会 員 数 36名

連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成22年の活動]

1月24日 総会・第1回風景画教室

2月28日 第2回 //

3月28日 第3回 //

4月25日 第4回 //

5月23日 第5回 //

6月27日 第6回 //(野外写生会)

7月25日 第7回 //

8月22日 第8回 //

9月26日 第9回 //

10月24日 第10回 //

11月28日 第11回 //

1月30日～3月中旬 会員作品展

(なよろ温泉サンピラー)

8月28日～9月12日 会員作品展

(北国博物館ギャラリー)

連絡紙:「風花」通信82～92号